

# 平成24年雄国湿原利用調査報告書

## はじめに

平成22年度に雄国湿原に掛る木道の改修工事が行なわれた。

木道は従来の倍の幅と成り、高さも倍以上に改善され湿原への踏みこみ対策や利用度の改善に大きく寄与するものと期待されます。

本調査については、雄国湿原への利用者動向調査のみならず駐車場・探勝路・公共施設の利用状況を含めた。

モラルに視点を置くとともに、利用者拡大（観光誘客）を目指すための施策について考察したい。

## 1. テーマ

自然保護及び利用客の満足度の向上を目指すために次のテーマを設定した。

- 1) 利用客のサービス向上
- 2) 利用者拡大（観光誘客）を目指すために。

## 2. 調査方法

目的達成のために情報収集を以下の様に実施した。

- 1) パトロールによるゴミの収集
- 2) ガイド活動を通してお客様の反応・苦情・不満情報を収集。

## 3. 調査報告

### 1) ゴミの回収状況

調査場所	パトロール実施日		
	9月12日	10月2日	10月24日
せせらぎ探勝路	2 菓子の包み紙	3 菓子の包み紙 菓子袋	2 菓子の包み紙 ガーゼマスク
雄国沼休憩舎 周辺	7 タオル 菓子袋 Pボトル 菓子の包み	4 ビニール袋 輪ゴム 菓子の包み	3 おにぎり包み紙 菓子の包み紙
雄国湿原	1 ビニール風呂敷	3 タバコ吸殻 菓子の包み紙	1 婦人用帽子
雄子沢登山口 駐車場	0	2 ペットボトル 菓子の包み紙	2 ペットボトル 空き缶
金沢峠駐車場 (一部歩道含む)	—	7 空き缶 タバコ吸殻 新聞紙 菓子袋	3 タバコ吸殻 テッシュ 菓子の包み紙
百間土手	2 ハンカチ 菓子の包み紙	0	0

菓子の包み紙はほとんどがキャデーの包み（プラ）です

### 2) 雄国沼探勝路

### 3) 木道の改修工事その後

#### 4) ガイド活動から見える物

別紙にて報告

#### 4. 考察

##### 1) 利用客のサービス向上

雄国沼の入り口として、主に雄子沢口・金沢峠口があります。

雄国沼の入り口である駐車場が汚れていては 第一印象としてあまり良い印象は残りません。

雄子沢駐車場は利用客から見れば比較的良好とも考えられますが金沢峠の管理体制改善が必要と思います。

(清掃活動をガイド団体が積極的に関わって行く体制も必要ではないか)

せせらぎ探勝路の一部は非常に歩き難い。(整備が十分出来ていない)

関係組織がボランティアで春に歩道の保全作業を行なっても良いと考える。

(協会が働きかける)

せせらぎ探勝路の登りきった平坦部の慢性的な水溜りは最悪、早急な改善が必要。

水溜り部分に湿原木道の改修残材を使用して、ボランティアで木道の設置を行なう。

休憩舎のトイレの汚れは早急に改善必要。関係機関に呼び掛け対策を求める。

休憩舎周りの芝地は、これ以上の管理を実施しないのであれば全面開放し利用してもらう。(現状は立ち入りしない様指導している)

ガイド団体や利用団体にもゴミ拾いの協力を求め自然保護の重要性を伝える。

(ガイド中でもお客様にゴミ拾いの理解をしてもらう)

##### 2) 利用者拡大(観光誘客)を目指すために。

せせらぎ探勝路の整備を強化し歩きやすい探勝路にする。

雄国沼湿原は国の特別天然記念物指定で有り、木道入り口に説明看板の設置を求める。

又、湿原内での食事を全面禁止する。

(厳格に管理・指導を行なうことで重要性和知名度を高める手段とする)